

“2012 とくとかタッチイベント”開催要項

“2012 とくとかタッチイベント”にエントリーいただき誠にありがとうございました。イベント実施に先立ちまして、チーム代表者の方々に開催要項をお送りいたします。大会スケジュールやローカル・ルールなど、事前のご確認をお願いいたします。先日お送りしたイベント案内と内容が重なる場合が多々ありますが、ご容赦の程よろしくお願ひ申し上げます。

開催日 / 2012年2月19日(日) 雨天決行

時間 / 10:00~16:00 (受付開始 9:00、開会 9:45、表彰・閉会 16:00~)

会場 / 徳島市民吉野川運動広場・ラグビー場 (徳島市上吉野町3丁目21番地先)

イベントスケジュール / 午前の部と午後の部に分け、以下のとおり行います。

* 午前の部 (10:00~12:00) …ジャパンタッチ協会より講師を迎え、EPA (タッチラグビー講習会) を実施。

※午前の部のスケジュール詳細については、当日担当講師のほうから発表がありますので、その指示に従うようお願いいたします。

* 昼休憩 (12:00~12:40) ……昼食は事前にご用意ください。【2/8 修正】

* 午後の部 (12:40~16:00) …タッチラグビー大会を行います。【2/8 修正】

※午後の部のスケジュール詳細については、別添付のファイルをご確認下さい。

* 表彰&閉会式 (16:00~) ……優秀チーム賞および個人賞を発表・表彰します。

対象 (タッチ大会エントリー時) / オープンクラスおよびエンジョイクラスを以下の参加要件にて設置。

* オープンクラス: 年齢・性別等のプレーヤーの資格制限を設けていないクラスで、どなたでも参加していただけます。ローカル・ルールとして、参加プレーヤーの年齢・性別によって得点のハンデキャップを設けております。

* エンジョイクラス: 参加要件として、6名のフィールドプレーヤーのうち、4名以上の「女性」、「小学生」または「50歳以上の男性」プレーヤーが常に参加することとしております。ローカル・ルールとして、上記要件を満たさない (つまり若手男性) プレーヤーには、制限を設けております。

※ローカル・ルールの詳細は2~3ページをご覧ください。

表彰 / オープンクラス、エンジョイクラスともに優勝チーム、準優勝チームを表彰。(3位決定戦は行いません。) また、各クラスで個人賞としてMVPを選出します。各賞の記念品につきましては、大会終了後プレートの作成 (受賞チーム・個人名記載) を行い、後日お届けいたしますので、大会当日の表彰時は目録の授与となります。

追加修正箇所について / エントリー状況により、前回お送りしたイベント案内に追加・修正した箇所、そして開催要項を更に追加・修正した箇所もありますので、ご注意願います。なお追加・修正をした項目については「【日付+修正分】」という形で変更箇所をお知らせしております。

とくとくタッチイベント運営上の注意点

ルール / 原則としてFITルールに基づいてゲームを進行して参りますが、大会進行や参加選手のレベルその他に応じて以下のような大会独自のローカル・ルールを設けます。

★ローカル・ルール1：プレー時間について【2/2 修正分】

1 ゲームの試合時間について、オープンクラス【全6チーム】は7分ハーフ（ハーフタイム3分）、エンジョイクラス【全7チーム】は7分ストレートとします。いずれのクラスも試合間のインターバルを3分間とします。

◎エンジョイクラスのエントリーチームが全6チームの場合は、1ゲームの試合時間をオープンクラス同様、7分ハーフとします。

※具体的なスケジュールは別添付のファイルをご確認ください。

★ローカル・ルール2：得点について

オープンクラス：「女性」、「小学生」または「50歳以上の男性」プレーヤーによるトライを2点とし、それ以外のプレーヤー（中学生以上～50歳未満の男性）によるトライは1点。（50歳以上の女性プレーヤーによる得点や小学生女子による得点も2点とします。）

エンジョイクラス：「女性」、「小学生」、「65歳以上の男性」プレーヤーによるトライは2点。「50歳以上65歳未満の男性」プレーヤーによるトライは1点。若手男子（中学生以上～50歳未満の男性）プレーヤーは自らがトライできないこととします。

もし若手男子プレーヤーが誤って相手ゴールエリアにボールをグラウンディングした場合は、ダミーハーフがゴールエリアにグラウンディングしてしまった際のルールを適用します。

★ローカル・ルール3：勝ち点について【2/2 修正分】

大会運営形式として、いずれのクラスもまずプールマッチを行い、その結果に基づき、順位決定戦を行います。（エンジョイクラスエントリーが7チームの場合、プールマッチとして変則的なラウンドロビンを行います。詳しくは別添付のファイルをご確認願います。）プールマッチにおいては勝ち点制を導入します。試合結果による勝ち点は次のとおり。【トップリーグやスーパーラグビーのパクリです。】

勝ち：勝ち点4、引き分け：勝ち点2、負け：勝ち点0。

上記勝ち点以外にも試合内容によって以下のとおり「ボーナスポイント」が与えられます。

- ①勝敗にかかわらず、1試合に4トライ以上獲得した場合：勝ち点1プラス
- ②1トライ以内（まれにトライ数で上回る場合もあります）での敗戦*：勝ち点1プラス
*「1トライ以内での敗戦」とは次のような場合に適用されます。

ケース1：1点差（トライ数1差）ゲームの結果

Aチーム3点（トリスコアラー：若手男子3）	○【勝ち点4】
v s	
Bチーム2点（トリスコアラー：若手男子2）	●【勝ち点1】

ケース2：2点差（トライ数1差）ゲームの結果

Aチーム4点（トリスコアラー：若手男子2、女子1）	○【勝ち点4】
v s	
Bチーム2点（トリスコアラー：若手男子2）	●【勝ち点1】

ケース3：1点差（トライ数0差）ゲームの結果

Aチーム3点（トリスコアラー：若手男子1、女子1）	○【勝ち点4】
v s	
Bチーム2点（トリスコアラー：若手男子2）	●【勝ち点1】

ケース4：2点差（トライ数0差）ゲームの結果

Aチーム4点（トライスコアラー：女子2） ○【勝ち点4】

v s

Bチーム2点（トライスコアラー：若手男子2） ●【勝ち点1】

※トライ数で上回っていても得点合計で敗戦することがあり、この場合も②の規定が適用されます。

ケース5：1点差（トライ数上回ったの敗戦）ゲームの結果

Aチーム4点（トライスコアラー：女子2） ○【勝ち点4】

v s

Bチーム3点（トライスコアラー：若手男子3） ●【勝ち点1】

※※同点の場合、獲得トライ数にかかわらず、②の規定は適用されません。

ケース6：0点差（トライ数1差）ゲームの結果

Aチーム2点（トライスコアラー：女子1） △【勝ち点2】

v s

Bチーム2点（トライスコアラー：若手男子2） △【勝ち点2】

◆ラウンドロビンの順位について【2/2 修正分】

ラウンドロビンの順位については勝ち点の合計（試合の勝敗による勝ち点+ボーナスポイント）の多い順に上位チームを決定します。

複数チームが同勝ち点で並んだ場合は当該チーム同士の成績を比較し、以下の規定により上位チームを決定します。

- ① 2チームが同勝ち点の場合、当該対戦ゲームの勝利チーム【前回案内より追加項目】
- ② 上記の①の状況で当該対戦がない場合、または3チーム以上が同勝ち点の場合、得失点差のプラスが多いチーム（それでも差がつかない場合は規定③を適用）
- ③ 得点の多いチーム（それでも差がつかない場合は規定④を適用）
- ④ 獲得トライ数の多いチーム（それでも差がつかない場合は規定⑤を適用）
- ⑤ 抽選にて順位を決定します。

★ローカル・ルール4：延長戦について【2/8 修正分】

プールマッチ後の順位決定戦において、試合終了時に両チームの得点と同じ場合、勝利チームを次の基準に従って決定します。

- ① トライ数の多いチームが勝利チームとなります。
- ② トライ数が同じ場合、オープンクラス5-6位決定戦では引き分け【5位タイ】、エンジョイクラスの決勝以外（第15・16・17試合）ではプールマッチ上位チームがそのまま上位【勝利チーム】として記録されます。各クラスの決勝では、両チームの優勝とします。
- ③ オープンクラス準決勝のみ、上記①で決着がつかない場合、延長戦を行うこととし、ドロップオフの手順を省略し、いきなり3オン3から試合を開始します。（インターバルを置かず試合再開します。レフリースの方は各チーム3名ずつになるよう指示し、速やかに延長戦を始めてください。キックオフは試合開始時にトスに勝ったチーム。）延長戦は最大3分間（本部席の試合終了の合図から計時して3分経過時点）で終了し、その時点で勝負がつかない場合はプールマッチの上位チームを決勝進出とします。

※延長戦は、先にトライをあげた側を勝利チームとしますが、F I Tルールに準じ、以下の規定に従います。

延長戦のキックオフから攻守交替なしで攻撃側のチームがトライを挙げた場合、相手チームにも攻撃する機会を与え、相手が攻撃権を失った時点で勝利が確定します。（いずれかのチームがトライを挙げる前に攻守交替が発生した場合は上記の限りではありません。）延長戦キックオフのチームが攻守交替なくトライを挙げた直後、相手チームも攻撃権を失うことなく同点に追いついた場合は再延長とし、追いつかれた側のキックオフでゲームを再開しますが、再延長では攻守交替に関係なく、先にトライを挙げた側が勝利チームとなります。

延長戦終了次第、次のゲームを開始しますので、当該チームのプレーヤーおよび担当レフリースの方はご準備をお願いいたします。

レフリー / 原則としてオープンクラスは各チームよりレフリーを出していただき相互レフリー制を取りたいと思います。(レベルの有無は不問です。)レフリーが出せない場合は、事前にご相談ください。エンジョイクラスについては、徳島県タッチ協会スタッフが担当します。

※オープンクラスについて、具体的なレフリー割り当ては別添付のファイルをご確認ください。ただし、プールマッチ以降のゲームについては勝ち上がりの状況によってレフリーを決定しますので、「TBA」と記載しております。

★担当レフリーへのお願いその1：競技進行について【2/2 修正分】

全体の競技時間にあまり余裕がなく、試合間のインターバル（およびハーフタイム）が3分間しかありませんので、担当レフリーの皆様にはご無理をお願いしますが、前のゲームが終了次第、次のラウンドのゲームを行うチームとともに速やかにグラウンドに入り、トスを済ませ、本部からの試合開始の合図を待つようお願いいたします。また試合終了後も両チームが速やかにグラウンドを退出するよう誘導願います。タイムキーパー（試合開始・終了およびハーフタイムの合図：サイレン）は本部席で行います。試合開始・終了の決定はレフリーが行いますが、本部のサイレンの後のプレー時間はレフリータイムとして扱い、その間に消費した時間は試合間のインターバル（あるいはハーフタイム）に含まれますので、ご了承願います。

★担当レフリーへのお願いその2：スコア記入について【2/2 修正分】

スコア記入について、オープンクラスは担当レフリーにスコアカードをお渡ししますので、試合前に本部席まで取りに来るようお願いいたします。(エンジョイクラスは徳島県タッチ協会担当者が行います。)記入例に従い、スコアの記録をお願いいたします。

スコア記入例（右図を参照願います）

イベント名・クラス・実施日・試合順・レフリー担当チーム・チーム名・(ユニフォームの)【色】・試合時間については、予め記入してあります。

試合中および試合後、レフリーの方に記入していただきたいことは図の①～⑤の項目です。

①について

トライを挙げた選手の年齢や性別により得点が異なりますので、前半・後半ごとに【A】と【B】を区別してトライ数のご記入をお願いします。アラビア数字ではなく、「正」の字で記入していただいても結構です。

②について

担当試合の各チームの全トライ数をそれぞれご記入下さい。(アラビア数字でお願いします。)

③について

①で記入した【A】のトライ数には1(点)を掛け、【B】のトライ数には2(点)を掛けた合計を前半・後半ごとに記入願います。

④について

③で算出した前半・後半の得点の合計を記入願います。

⑤について

④の結果を各チームの代表者に確認し、間違いがなければ、サインをもらって下さい。記録間違いがあった場合は、記録を修正した後、改めてサインをもらって下さい。

SCORECARD				
イベント	2012とくとくタッチイベント			
クラス	オープンクラス			
実施日	2012年 2月 19日			
試合順	第6 試合		14:40 開始	
レフリー担当チーム	MPL			
チーム名	PUG		49S	
【色】	【 エンジ 】		【 黒 】	
試合時間	7分ハーフ			
トライ獲得状況	1st	2nd	1st	2nd
① トライ(中学生以上～50歳未満男性) 【A】※1トライ=1点	2		2	2
① トライ(女性・小学生・50歳以上) 【B】※1トライ=2点	1	1		
② 試合通算トライ合計本数 1st【A】+【B】 +2nd【A】+【B】	4		4	
③ 得点状況	1st	2nd	1st	2nd
③ 各ハーフ 得点合計 【A】+【B】×2	4	2	2	2
④ 試合通算 得点合計	6		4	
⑤ 代表者署名	瀬尾		小泉	

以下は選手の皆様へのお願いです。

★お願いその1：バックチャットの禁止

当イベントは選手のみならずレフリーを担当される方にもタッチラグビーを楽しんでいただくためのイベントです。レフリーについては、さまざまな経験の方が担当します。したがって、たとえミスジャッジがあったとしても、レフリーのコールに対するバックチャットは厳禁です。レフリーのコールについて意見（アドバイス）がある場合は、ゲームに支障のないタイミングを見計らって、チームの代表者を通じてお願いします。

★お願いその2：ラフプレーの禁止

参加選手の中にはラグビーユニオンの選手もいるかもしれません。タッチラグビーとラグビーユニオンは似て非なる競技です。タッチラグビー特有のルールも存在し、ユニオンの理屈が通らない場合も多々あります。特に接点においてはラフプレー（相手に強い力で接触するような危険なプレーをはじめ、相手のユニフォームを引っ張ったり、ディフェンス側プレーヤーが勢い余ってロールボール時にハーフの選手と【たとえ故意でなくとも】交錯するような妨害プレー）のないよう意識してプレー願います。レフリー担当の方におかれましても、残念ながらそのようなプレーが見られた場合はプレーを中断し、当該チームのキャプテンの立会いのもと反則を犯した選手に対して警告を与えたり、場合によっては退場処分を取るなど、厳しい態度で接するようお願いいたします。

★お願いその3：スポーツマンシップの尊重

上記のお願いと重複する部分が多いのですが、レフリーを威嚇したり、試したりするような言動は絶対にしないようお願いいたします。特にクレイムド・タッチのようなスポーツマンシップに反するような行為はないようお願いいたします。ディフェンス時に「タッチ」の声を出すのはかまいませんが、もしタッチできなければ「ミス」とか「ノータッチ」のようにタッチができていない旨の意思表示をしていただけるとありがたいです。

アタック側のプレーヤーがタッチされた実感のないくらいのきわどいタッチが発生することもあります。タッチが成立した・しないについてはレフリーの判定を尊重するようお願いいたします。

その他進行上のお願い / イベントにはたくさんの方が参加されます。大会をスムーズに進行させるためにも、本要項にて事前にお知らせしていることの確認や、当日大会本部からの連絡事項については聞き逃しのないようご注意をお願いいたします。

★お願いその1：イベント受付について

受付開始を午前9時から行います。開会式が9時45分ですので、できましたら9時30分くらいまでに受付を済ませるようお願いいたします。受付時には先に参加記念品をお渡しいたしますので、大会本部席にてチーム名をおっしゃってください。参加費は徳島県タッチ協会郵便局（ゆうちょ銀行）口座へのお振込にて頂戴しておりますが、領収証が必要なチームがありましたら、受付時にお知らせください。

★お願いその2：EPA（タッチ講習会）実施時

午前の部としてEPA（Elite Players Academy：タッチ講習会）をジャパンタッチ協会から講師の先生をお招きして開催いたします。開会式の後すぐに講習会に入りますので、開会式には運動のできる格好でお集まりください。講習会ではジャパンタッチ協会の先生の指導のもとに行動しますので、参加者は先生方の指示に従い、速やかな進行にご協力をお願いします。

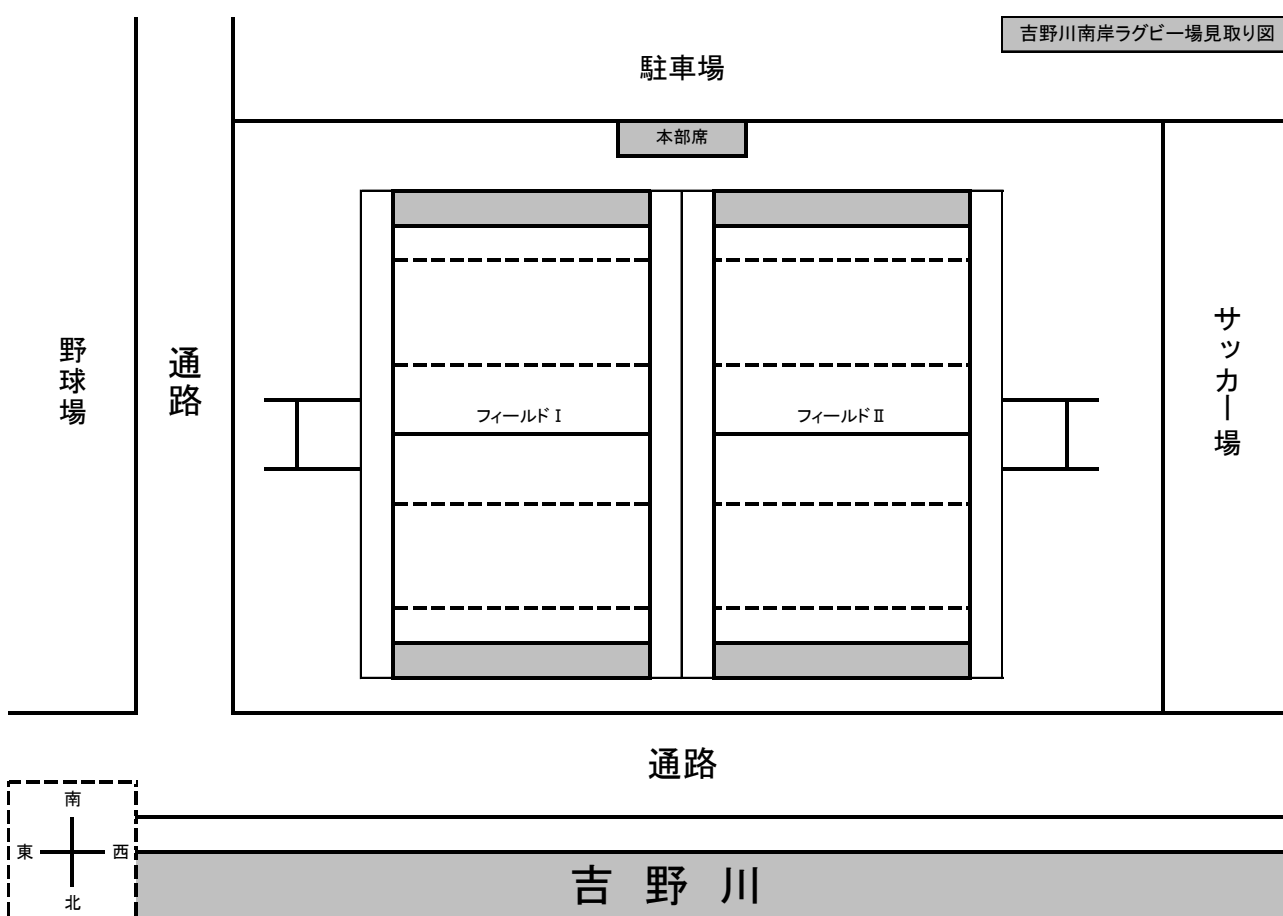
★お願いその3：昼休憩時【2/8 修正分】

昼食は事前にご用意願います。また食事の際に出たゴミは各チームでお持ち帰りください。午後の部は 12:40 より開始しますが、各チームの代表者の方につきましては大会について事前の申し送り事項（代表者会議）がありますので、12:30 に本部席前にお集まり願います。

★お願いその4：午後の部・大会進行について【2/2 修正分】

レフリーの方へのお願いにも記載したのですが、選手の皆様におかれましても、前のゲームが終了次第、速やかにグラウンドに入り、いつでもゲームできるよう準備をお願いいたします。また、試合終了後のお互いの健闘をたたえるための握手も、決勝戦以外は次のゲームが控えておりますので、グラウンドを出た後をお願いいたします。

当日のグラウンドの割り振りについて



【2/8 修正分】

開会式（9：45～10：00）、午前の部【EPA】（10：00～12：00）につきましては、徳島ラグビースクール（小学部）が近県大会に備えてフィールド I にて練習を行いますので、フィールド II にて行う予定です。

昼休憩は 12：00～12：40 とさせていただきます、それに伴い 12：30 にタッチ大会進行についてのご説明（代表者会議）をいたしますので、各チームの代表者の方は本部席前にお集まりください。

午後の部【タッチラグビー大会】（12：40～16：00）はフィールド I ・ II 両方を使用します。オープンクラスはフィールド I で、エンジョイクラスはフィールド II にて競技を行います。